



# ほっぷ通信



平成31年4月  
NO. 1  
理事長 佐藤 工

桜の蕾もほころび始め、野山の彩りも一層鮮やかな季節を迎えます。小中学校や支援学校では、新学期がはじまりました。「ほっぷ」でも生き生きとした子供達の頼もしい姿が見られます。新年度は、障害福祉に関わる少年から大人の方々が「いつまでも・のびのびと・すごせる」居場所づくりを目指しまして、4月から「生活介護施設」の新築工事に着手し、今年の秋には、県の指定を受けて利用開始したいと考えております。又、これまでの児童発達支援、放課後等デイサービス、日中一時支援及び短期入所につきましても利用者様はじめ皆様のご理解ご協力のもとに推進してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

○社会福祉法人清水基金の助成金を頂き、送迎車（車椅子仕様）を購入いたしました。  
トヨタボクシー（2000cc）乗車定員7名

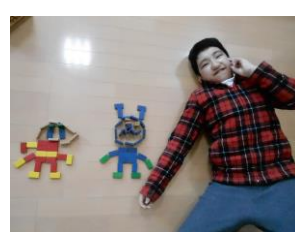


## ◎放課後等デイサービスの子供達へプレゼント

職員手作りのカードをそれぞれ手渡しました。みんなうれしそうでした！



## ◎活動の様子



★4月末からの大型連休（4月27日～5月6日）は、学校休業日の時間帯（9時から17時）での営業となります。



### クッキング

4月27日（土）

5月18日（土）



### 特定非営利活動法人 セミナレ「ほっぷ」

住所：気仙沼市本吉町登米沢24番地1

TEL：0226-25-7710 FAX：0226-25-7764

mail：seminare@iaa.itkeeper.ne.jp

HP：seminare-kesenuma.or.jp

## 「評価結果の取りまとめ」から・・・シリーズ第1回

昨年10月に放課後等デイサービスの利用者様のご家庭を対象にアンケート調査をさせて頂きました「放課後等デイサービス評価」につきましては、本年3月に取りまとめが終了し、当事業所入口の掲示板とホームページ（[seminare-kesennuma.or.jp](http://seminare-kesennuma.or.jp)）に掲載しておりますが、今回から「ほっぷ通信」でも取り上げてお知らせすることに致しました。

なお、全部を一面に掲載することが難しいため、概要や事業所の取り組み等に関して部分的に「ほっぷ通信」の裏面を活用して掲載してまいります。

### 1. アンケート調査の回収状況

調査年度	対象者数	回収数	回収率
平成30年度	25人	21件	84%
平成29年度（参考）	22人	17件	77.3%

### 2. 環境・体制整備の状況について

(人)

	調査項目	はい	判断 不可 能	いいえ	事業所の取り組み等
①	子供の活動等のスペースが十分に確保されている。	17	3	1	施設面（①・③）では、建築の段階での配慮が高評価を頂いたものと受け止めております。 職員の配置（②）の面につきましては、定員基準に対応する職員配置数を上回る職員数の配置と専門職（児童指導員、保育士、作業療法士）の配置を行っています。 なお、引続きご意見を頂戴しながらより良い環境・体制づくりに努めて参ります。
②	職員の配置数や専門性は適切である。	14	6	1	
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている。	19	2	0	